

長崎県立高等学校教育改革 第 3 次 実 施 計 画



平成 1 7 年 3 月 1 7 日

長崎県教育委員会

目 次

長崎県立高等学校教育改革第3次実施計画の策定について	1
《1》専門学科の改編等	2
① 新しい学科「情報科」の設置	2
② 農業に関する学科の改編	4
③ 工業に関する学科の改編	4
④ 学科の募集停止	5
《2》専攻科の募集停止	6
《3》「しま」地区における小中高一貫教育の導入	7
第3次実施計画総括表	8

長崎県立高等学校教育改革第3次実施計画の策定について

長崎県教育委員会は、今後の県立高等学校教育の改革や適正配置等に関する基本的な考え方を示した「長崎県立高等学校改革基本方針」（計画期間：平成13～22年度）に基づき、平成14年2月に「第1次実施計画」を、平成15年4月に「第2次実施計画」をそれぞれ策定し、主体的な選択を促す諸制度の改善や社会の変化等に対応した教育内容の充実、新しいタイプの学校の設置など新たな教育システムの整備を図るとともに、県立高等学校の再編整備を進めているところである。

今回策定した第3次実施計画は、生徒減少が続く中、社会の変化や時代の要請等に対応するための「専門学科の改編等」について、また、一島一高校の「しま」地区における教育水準の維持向上を図るため、本県独自の取り組みとしての「小中高一貫教育の導入」など、平成18年度から21年度までに実施する諸施策をまとめたものである。

県教育委員会および各高等学校においては、時代の進展に応じた教育内容の充実のため、教育課程の工夫・改善等に取り組むとともに、関係市町教育委員会とも密接な連携を図りながら、これら諸施策に適切に対応することとする。

なお、本県の中学校卒業生数は、平成17年3月は約17,200人であるが、平成23年3月には約14,900人と、6年間で約2,300人（約13.4%）減少することが予想される。このため、県教育委員会においては、「長崎県立高等学校改革基本方針」に基づき、今後も県立高等学校の再編整備等について、引き続き検討を行うこととする。

《 1 》 専門学科の改編等

本県の専門高校等においては、生徒の多様化・個性化、社会の変化や時代の要請等に対応するため、第2次実施計画に基づき、教育内容の改善や学科改編等を進めているところである。

これに引き続き、本第3次実施計画では、高度情報通信社会の進展に対応するため新しい学科を設置するほか、地域社会や学校の状況及び生徒数減少の状況を考慮して学科の改編等を行うこととする。

① 新しい学科「情報科」の設置

近年、高度情報通信社会を迎え、情報化が想像を超える規模・速度で進展している中で、特にソフトウェアに関し、システムの設計や管理・運営をはじめ、情報関連分野に従事する人材の育成は重要な課題となっている。

このため、新高等学校学習指導要領では、すべての高等学校において情報に関する科目の履修が義務づけられるとともに、従来からの専門教科である『商業』『工業』等に新たに『情報』が加えられた。

そこで、本県でも、諫早商業高等学校において、「情報処理科」（専門教科『商業』の学科）を改編し、情報の各分野に関する内容をより幅広く学ぶことができるように、新しい学科「情報科」（専門教科『情報』の学科）を設置する。

諫早商業高等学校 (平成19年度)	商業科、 <u>情報処理科</u> 、家政科、国際コミュニケーション科 商業科、 <u>情報科</u> 、家政科、国際コミュニケーション科
----------------------	--

下線部...改編のある学科

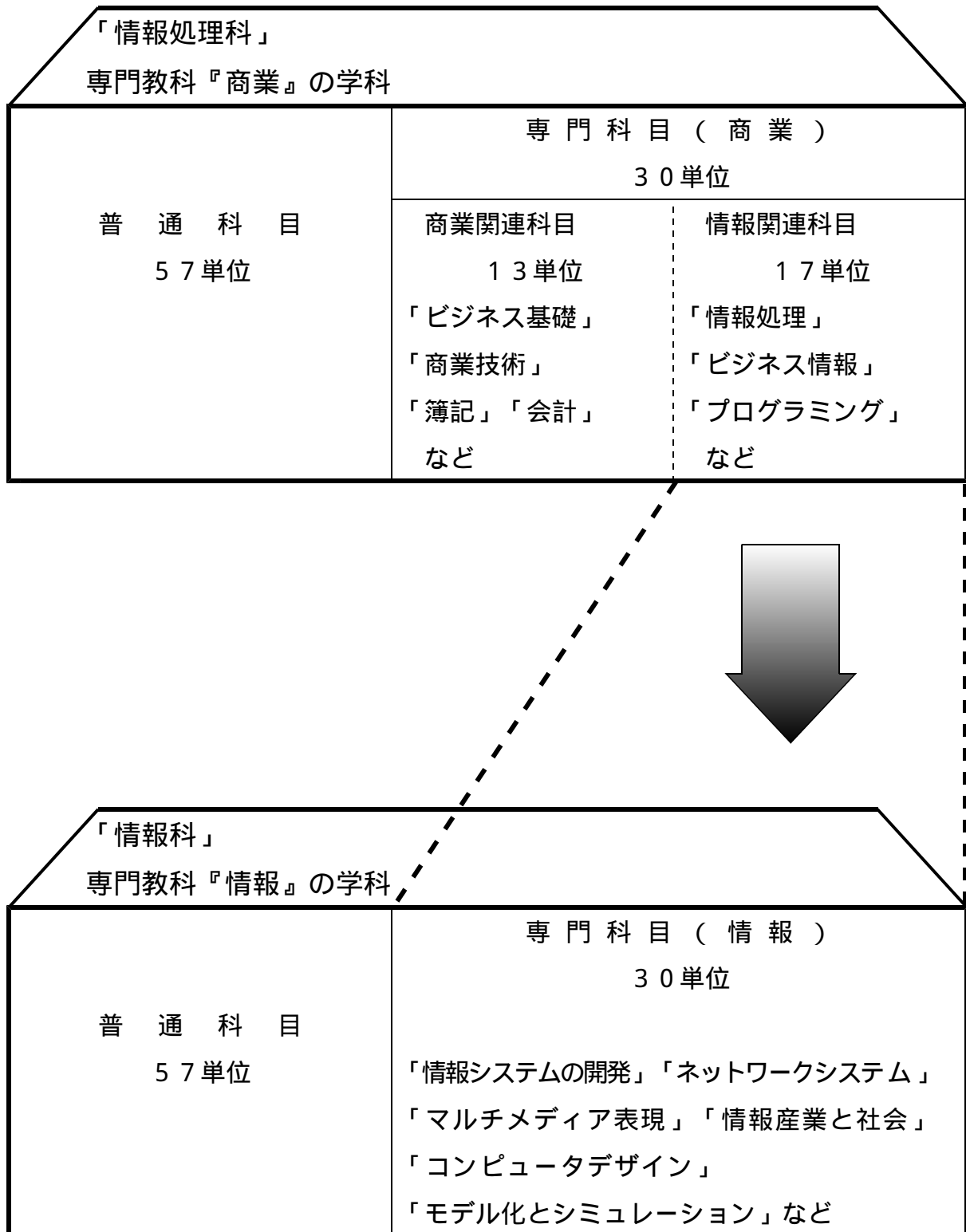
【新学科設置のねらい】

システム設計やマルチメディアなど情報の基礎的・基本的な知識・技術を学び、情報システムの設計・管理をはじめ、情報化社会の様々な場面で活躍できる人材を育成する。

新たに設置される科目...「情報システムの開発」、「ネットワークシステム」、「マルチメディア表現」など。

(参考) 「情報処理科」と「情報科」の違い(導入例)

単位数は3年間の合計



2 農業に関する学科の改編

近年、動物や植物が人々に与える癒しの効果が高いことから、福祉、医療の分野で動物セラピーや園芸セラピーが注目されてきている。

島原農業高等学校において、農業の知識や技術を生かしながら、福祉分野において貢献できる人材を育成するため、「生活科学科」の中に新たに福祉の基礎についても学ぶことのできる科目を加え「生活福祉科」に改編する。

島原農業高等学校 (平成18年度)	農業科学科、園芸科学科、食品科学科、 <u>生活科学科</u>
	農業科学科、園芸科学科、食品科学科、 <u>生活福祉科</u>

下線部...改編のある学科

【学科改編のねらい】

住居、被服など生活デザイン分野に加え、動物セラピー・園芸セラピーなど農業生物の活用のほか、福祉に関する基礎的な知識・技術についても学び、生活関連産業をはじめ福祉の分野でも活躍できる人材を育成する。

新たに設置される科目...「社会福祉基礎」、「社会福祉制度」、「基礎介護」など。

3 工業に関する学科の改編

本県の工業教育は、単独工業高校を拠点校として、機械系、電気系、化学系、土木・建築系の基幹的な学科群にまとめ、その教育内容の充実を図ることとしている。

上五島高等学校においては、生徒減少に伴う学級減に対応するため、「電気科」と「情報技術科」を統合し、「電気情報科」に改編する。

上五島高等学校 (平成18年度)	普通科、 <u>電気科</u> 、 <u>情報技術科</u>
	普通科、 <u>電気情報科</u>

下線部...改編のある学科

【学科改編のねらい】

電気系の基幹的な学科である「電気科」の内容を中心に、情報技術の基礎も扱う「電気情報科」とし、情報関連の分野でも活躍できる人材を育成する。

4 学科の募集停止

生徒数の大幅な減少が見込まれる地域の県立高等学校について、地域における学科の配置状況や中学生の入学希望の状況等を踏まえ、次のとおり一部の学科の募集停止を行う。

口加高等学校（平成18年度） 家政科を募集停止	普通科、 <u>家政科</u> 普通科
松浦東高等学校（平成18年度） 生産流通科を募集停止	<u>生産流通科</u> 、食品科学科、商業科 食品科学科、商業科
北松西高等学校（平成18年度） 情報電子科を募集停止	普通科、 <u>情報電子科</u> 普通科
宇久高等学校（平成18年度） 商業科を募集停止	普通科、 <u>商業科</u> 普通科
佐世保工業高等学校定時制 （平成18年度） 電気科を募集停止	機械科、 <u>電気科</u> 、建築科 機械科、建築科

《 2 》 専攻科の募集停止

戦後、我が国の水産業が沿岸から遠洋へと漁場が拡大し、漁船も大型化するなど大きく発展する中で、本県においては、長崎水産高等学校に、遠洋漁船等の船長や機関長等に必要な3級海技士の資格取得を目指す専攻科（高校卒業後2年課程）として、昭和31年に「漁業科」を、昭和43年に「機関科」をそれぞれ設置し、現在に至っている。

しかしながら、近年、水産資源の減少、外国漁船との漁場の競合等により、遠洋・沖合漁業の生産量が大幅に減少するなど、水産業を取り巻く環境が大変厳しい状況の中で、同校専攻科卒業生及び3級海技士の資格を取得する者はきわめて少なくなっている。

今後の本県水産業振興の観点から見た場合、水産資源を育み、持続的かつ安定的な漁業経営を目指すことが重要であり、このため「つくり育てる漁業」や、漁獲物の付加価値を高める水産加工業に貢献できる人材の育成が、より一層求められている。

このようなことから、本県の水産教育は、遠洋漁船等の船長や機関長等の育成から、養殖業や沖合・沿岸漁業後継者の育成に、より重点を置いた教育への転換を図ることとし、3級海技士養成施設である専攻科は、平成21年度から募集停止とする。

長崎水産高等学校 (平成21年度)	専攻科(漁業科、機関科) 募集停止
----------------------	--------------------------

《 3 》 「しま」地区における小中高一貫教育の導入

近年の過疎化、少子化の進行に伴い、特に小規模の「しま」地区においては、学校規模が年々縮小し、教員配置数が減少するなど、教育水準の低下が懸念されている。

奈留、小値賀、宇久の3地区においては、平成13年度から連携型中高一貫教育を導入し、これまで、市町村立中学校と県立高等学校が互いに連携を図り、授業の交流や学校行事など、中高一貫した取り組みを進めてきた。

これら3地区において、教育条件の向上と学校相互の活性化を図るため、これまでの連携型中高一貫教育に加え、新たに小中一貫教育を導入することにより、本県独自の教育システムとして、「小中高一貫教育」の実現を図ることとする。

奈留高等学校（奈留地区）	小中高一貫教育（平成20年度）
北松西高等学校（小値賀地区）	小中高一貫教育（平成20年度）
宇久高等学校（宇久地区）	小中高一貫教育（平成20年度）

長崎県立高等学校教育改革第3次実施計画（総括表）

1 実施計画の概要

平成13年2月に策定した「長崎県立高等学校改革基本方針」に基づき、平成18～21年度に実施する施策をまとめたもの。

2 実施計画の内容

《1》専門学科の改編等

① 新しい学科「情報科」の設置

諫早商業高等学校 (平成19年度)	商業科、 <u>情報処理科</u> 家政科 国際コミュニケーション科	商業科、 <u>情報科</u> 家政科 国際コミュニケーション科
----------------------	--	--

② 農業に関する学科の改編

島原農業高等学校 (平成18年度)	農業科学科、園芸科学科 食品科学科、 <u>生活科学科</u>	農業科学科、園芸科学科 食品科学科、 <u>生活福祉科</u>
----------------------	------------------------------------	------------------------------------

③ 工業に関する学科の改編

上五島高等学校 (平成18年度)	普通科、 <u>電気科</u> <u>情報技術科</u>	普通科、 <u>電気情報科</u>
---------------------	---------------------------------	-------------------

④ 学科の募集停止

口加高等学校(平成18年度)	普通科、 <u>家政科</u>	普通科
松浦東高等学校(平成18年度)	<u>生産流通科</u> 食品科学科、商業科	食品科学科、商業科
北松西高等学校(平成18年度)	普通科、 <u>情報電子科</u>	普通科
宇久高等学校(平成18年度)	普通科、 <u>商業科</u>	普通科
佐世保工業高等学校定時制 (平成18年度)	機械科、 <u>電気科</u> 、建築科	機械科、建築科

《2》専攻科の募集停止

長崎水産高等学校 (平成21年度)	専攻科(漁業科、機関科)	募集停止
----------------------	--------------	------

《3》「しま」地区における小中高一貫教育の導入

奈留高等学校(奈留地区)	小中高一貫教育(平成20年度)
北松西高等学校(小値賀地区)	小中高一貫教育(平成20年度)
宇久高等学校(宇久地区)	小中高一貫教育(平成20年度)

「長崎県立高等学校教育改革第3次実施計画」

長崎県教育委員会 総務課 高校改革推進室

〒850-8570 長崎市江戸町2 - 1 3

TEL 095-823-7843 FAX 095-826-7598

ホームページ <http://www.pref.nagasaki.jp/edu/>